



あなたの日常の「困ったこと」をお手伝いします

ちょびっとサポーター

サービスの基本的な内容

- 掃除
- ベッドメイク
- 洗濯
- 衣類の整理
- 調理
- 買い物(町内)
- 薬の受取り(町内)

※利用時間内であれば、上記内容を複合的に利用することもできます。

ご利用できる方

- 65歳以上の高齢者
- 障がい者

※上記の方以外でも、支援が必要と認められる場合は対応します。

※家族等の支援を受けられる場合はお断りする場合があります。

30分 ￥500 / 月～金曜日 9:00～17:00(祝祭日・年末年始除く)

- ・ちょびっとサポーターは「養成講座」を修了した方になります。(秘密は厳守します！)
- ・利用する場合、①利用者と事前面談(訪問)
②利用説明書にて説明
③同意書に記名、押印
④ちょびっとサポーターを選出
⑤サポーターが訪問し活動 の流れになります。

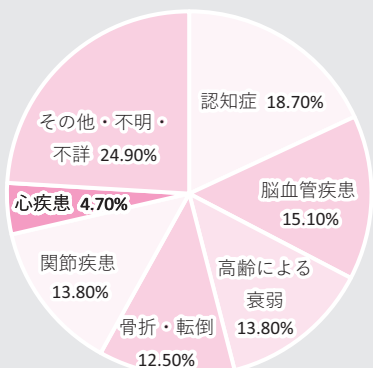


●お問い合わせ 神戸町社会福祉協議会 ☎ 0584-28-0223 FAX 0584-28-1022
(受付時間 月～金曜日 10:00～16:00 祝祭日・年末年始除く)

ケアマネジャーだより

高齢になると身体機能が衰え、様々な変化が起こりやすくなります。

65歳以上の方で介護が必要となった主な原因



75%以上が老化現象によるものです

- 忘れっぽくなる
- 睡眠障害に陥りやすくなる
- 泌尿器系の機能が低下する
- 骨折しやすくなる
- 脚が衰える
- 手足が痺れる
- 視力が衰える
- 耳が遠くなる
- 飲食物を飲み込む力が低下する
- 心臓と血管が老化する
- 皮膚が乾燥する
- 便秘になりやすくなる



寝たきりにつながる「閉じこもり症候群」「廃用症候群」に注意

閉じこもり症候群になると、家の中に閉じこもってしまい、外に出なくなってしまうことで活動性が低下していきます。その結果、刺激のない生活の中でやる気が起きなくなり、筋力の低下を招きます。さらに、廃用症候群(生活不活発病)を発生させ心身両面の活動を失ない、進行していきます。そうなる前にご相談下さい。

●介護の相談窓口 神戸町社協居宅介護支援事業所 ☎ 0584-28-1025

神戸町ボランティア連絡協議会総会 開催

3年ぶりに神戸町ボランティア連絡協議会総会を3月13日(月)に中央公民館大会議室において開催しました。

コロナ禍で活動が制限されることが多いですが、今年度の活動報告を行いました。

また、「無縁の慈悲とボランティア精神」と題し、正覚寺住職遠藤和雅氏より講話をいただきました。



社会福祉法人連携×フードバンク事業

社会福祉法人善心会と社会福祉法人神戸町社会福祉協議会は社会福祉法人連携としてフードドライブを実施しました。(令和4年12月1日～12月28日) 寄付していただいた食糧は必要な方にお渡しいたします。



第4期 神戸町地域福祉(活動)計画策定

福祉のまちづくりを実践するために、神戸町と社会福祉協議会が一体となり、第4期神戸町地域福祉(活動)計画を策定しました。

3月1日、神戸町役場にて藤井えりの策定委員長(岐阜協立大学准教授)から、藤井弘之神戸町長と若原和裕神戸町社会福祉協議会会長に策定の報告を受けました。

本計画は、住民アンケートや住民ワークショップなどで住民の声を反映させながら、3回の策定委員会での協議を重ね、基本理念「人と人 心と心をつなぎ みんながりのままで暮らせる まちづくり」を掲げ策定されたと説明がありました。

これからは、この計画を活かしながら神戸町と共に町民皆さまが安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。



若原和裕会長

藤井えりの策定委員長

藤井弘之町長

人と人 心と心をつなぎ
みんながりのままで暮らせる まちづくり